

上田市教育委員会 9月定例会会議録

1 日 時

平成29年9月27日（水） 午後3時00分から午後3時40分まで

2 場 所

上田駅前ビルパレオ5階 上田市教育委員会 第一会議室

3 出席者

○ 委 員

教 育 長	小林 一雄
教育長職務代理者	城下 敦子
委 員	寺 島 滋
委 員	北 沢 秀雄
委 員	平 田 利江子

○ 説 明 員

中村教育次長、浪方教育参事、小野沢教育総務課長、高木学校教育課長、小林生涯学習・文化財課長、唐澤人権同和教育政策幹、池田スポーツ推進課長、久保田丸子地域教育事務所長、清水真田地域教育事務所長、清住武石地域教育事務所長、黒岩第二学校給食センター所長、竜野中央公民館長、大滝川西公民館長、飯島上田情報ライブラリー館長、倉澤博物館長

1 あいさつ

2 協議事項

(1) 市長表彰の授与について（学校教育課）

○資料1により高木学校教育課長説明（要旨）

「市長表彰制度」に基づき、優秀な成績を収めた方に「市長表彰」を授与し、その功績を顕彰したい。候補者は、上田市立丸子北中学校3年の丸山みかのさん（15歳）である。8月22日に福岡市で行われた平成29年度全国中学校体育大会第48回全国中学校柔道大会において、女子個人戦70kg級第3位の成績を収められた。教育委員会の推薦基準は、中学校総合大会3位以内入賞者に対して推薦を行うとされている。市のスポーツ振興の推進、競技力の向上だけでなく、知名度アップ、イメージアップ等に貢献するものであり、規定に基づき市長表彰を授与したい。

○質疑

小林教育長

丸山みかのさんは、以前から期待されていた方であるが、ここに来て非常に良い成績を収められた。3年間全国大会へ出場しており、おそらく中高一貫校のような6年制の私学の選手が多い中での3位入賞は実に立派な成績であると思う。学校教育課長からの説明のとおり、教育委員会として推薦をして参りたい。

○全員了承

3 報告事項

(1) 4大学リレー講座の開催について（生涯学習・文化財課）

○資料2により小林生涯学習・文化財課長説明（要旨）

4大学リレー講座「未来学科」を4日間の日程で行う。この講座は、大学連携の一環として平成21年度から実施しており、今回で9回目となる。毎回、各大学のキャンパスを会場としており、学生気分を楽しみながら学べる講座となっている。リーフレットの内側に各講座の概要が記載されているので、ご確認いただきたい。この講座は、連続でも1講座だけでも参加可能である。全回受講された方については、修了証を発行している。昨年は実数で75名、延べ186名の方にご参加いただき、修了証は23名の方に発行した。是非、教育委員にもご参加いただきたい。

①平成29年10月7日（土） 会場：長野県工科短期大学校

「AI（人口知能）は本物か？」

②平成29年11月11日（土） 会場：上田女子短期大学

「実践・コミュニケーション心理学～他者との関わりを考える～」

③平成29年11月25日（土） 会場：信州大学繊維学部

「繊維・高分子物質および人体の静電気帯電現象」

④平成29年12月9日（土） 会場：長野大学

「睡眠の科学：心理学から考える快眠のヒント」

○質疑

城下委員

「中高生も大歓迎」と記載されているが、各学校へも案内を出しているのか。

小林生涯学習・文化財課長

中学校、高校、大学へ案内を出している。去年はほとんど参加がなく、一昨年は高校生の参加があった。

○全員了承

(2) 日中友好交流都市中学生卓球交歓大会実施報告（スポーツ推進課）

○資料3により池田スポーツ推進課長説明（要旨）

7月の定例会でも報告したところであるが、日中国交正常化45周年記念として、中学生の卓球交歓大会が北京市中国オリンピックセンター体育館で開催された。上田市においても、浙江省寧波市と合同チームを編成して参加することとし、8月1日から8日までの日程で訪中、上田日中友好協会会長が隊長、上小卓球協会理事が監督となり、選手として中学生二人が参加をした。結果は、予選リーグ2位で決勝トーナメントに進出したが、決勝トーナメントでは1回戦で敗退となってしまった。相手が優勝チームであったこともあり、このチームと当たらなければ、準優勝まで行けたのではないかという状況であったと報告を受けている。

第三中学校3年生の吉池選手は、中学生になって卓球を始められ、上小大会で優秀な成績を収められ、今回の選手として参加された。寧波の女子選手とは、中国語版のラインで会話をしていたと報告があった。第二中学校1年生の田口選手は、寧波の選手とトランプで「ババ抜き」や「大富豪」をした際に、寧波の選手が「大富豪」のルールが分からなかったところ、一生懸命教えてあげていたと報告を受けた。まだ1年生で小柄であるが、「たいしたものだ」というようなことを審判の方から声を掛けていただいたが、本人は何を言われたのか分からなかったようである。

無事に事故もなく帰国したということで報告とさせていただきたい。

○質疑

小林教育長

これは、何年毎に開催されているのか。

池田スポーツ推進課長

5年に一度の開催である。

○ 全員了承

(3) スポーツ関係市長表敬訪問者報告（スポーツ推進課）

○資料4により池田スポーツ推進課長説明（要旨）

8月分のスポーツ関係の市長表敬訪問は2件あり、1件目は只今報告した日中友好交流都市中学生卓球交歓大会の出場選手等で、8月22日に市長表敬訪問をされた。今回は、出場結果報告のみのため、記念品の贈呈はなし。2件目は全日本実年ソフトボール大会に出場される上田クラブの方が、8月24日に市長表敬訪問をされた。実年とは、50歳以上の選手が出場できる大会で、上田クラブは3回目の出場となる。全国各都道府県に開催県を加えた48チームで争われるということであった。5名の方が訪問され、抱負等を述べられた。記念品としてソフトボール試合球を贈呈した。

○全員了承

(4) 丸子文化会館自主文化事業「ファミリーコンサート オーケストラで聴くジブリ音楽」 （丸子地域教育事務所）

○資料5により久保田丸子地域教育事務所長説明（要旨）

丸子文化会館は、4月の組織改正で政策企画部の所属となったわけであるが、事業内容から教育委員会にもお知らせしたいと思い、今回の報告事項とさせていただいた。スタジオジブリのアニメ映画は、子どものみならず大人も含めて多くの皆様に愛されており、映画をご覧になった方も多と思われる。そこで、今年度の丸子文化会館自主文化事業として、「ファミリーコンサート オーケストラで聴くジブリ音楽」と題して、12月2日（土曜日）の午後3時から丸子文化会館セレスホールで開催する。どなたでも一度は耳にしたことがあると思われるジブリ映画の主題歌や挿入歌を、木村弓さんと井上あずみさんのご本人が歌い、演奏は16名編成のN響団友オーケストラが務める。N響団友オーケストラとは、NHK交響楽団に永年在籍して定年退職された方や、10年以上コンサートマスターを務めた方、また現役のメンバー等により編成されたオーケストラで、演奏も素晴らしいものがある。今回のコンサートの特徴としては、主題歌を歌われている木村弓さん、井上あずみさんと一緒に、30名の小学生以下のお子さんがステージに上がり、となりのトトロの「さんぽ」を歌うコーナーがある。チケットは9月17日（日曜日）10時から発売しているが、みんなで歌おうコーナーは、発売開始から30分くらいで募集人員に達するほどの人気のコーナーとなっている。もちろん、大人だけでもN響団友オーケストラの本格的な演奏が充分楽しめるコンサートとなっている。教育委員会にも、是非聴いていただきたい。

○質疑

城下委員

小学生のお子さんが参加できるコンサートということは、未就学の小さなお子さんもいるご家庭が多いと思われるが、託児は用意されているのか。

久保田丸子地域教育事務所長

今まで託児は用意したことがない。

城下委員

託児を用意することは、ハードルが高いか。

久保田丸子地域教育事務所長

今後の検討とさせていただきたい。

○全員了承

(5) 図書館関係寄附の状況（上田図書館）

○ 資料6により飯島上田情報ライブラリー館長説明（要旨）

「勉強会ゼロ」という会から、上田図書館へ10万円相当のご寄附をいただいた。この会は、経営者や個人などいろいろな方が参加されている勉強会であり、8月の上旬に代表の方から「勉強会ゼロ」の200回の式典開催を記念して、児童図書10万円相当分を寄贈したいとの申し出があった。東御市にも同様ということで、上田図書館と東御市立図書館へ寄附をされた。選書は上田図書館へ一任され、検討した結果、上田図書館に所蔵がなく、保育園、幼稚園、小学校、読み聞かせの会等で利用いただけるような大型の絵本3冊と大型紙芝居5組、大型紙芝居用舞台1式を寄贈いただいた。

○全員了承

(6) 行事開催等申請状況について（教育総務課 学校教育課 生涯学習・文化財課 スポーツ推進課）

○全員了承

4 その他

・ 竜野中央公民館長より公民館だよりの説明

○全員了承

・ 池田スポーツ推進課長よりこころのプロジェクト「夢の教室」の実施について説明

○質疑

小林教育長

講師は、10月10日の武石小学校だけが決まっているということか。

池田スポーツ推進課長

武石小学校だけが決まっており、その後の日程については、早めに決めていただけるようお願いをしているところではあるが、順次決まって行くと思われる。

○全員了承

- ・小林生涯学習・文化財課長より学校支援交流会説明

質疑

小林教育長

この交流会は、名称は違っても同じような内容のことを毎年行っているのか。

小林生涯学習・文化財課長

今回は、コーディネーター同士の交流会をメインに考えているため、新しい事業である。今までは、コーディネーター養成講座ということでいろいろな会に出席していたが、今回はコーディネーター同士が実際の話聞いて、情報交換する場となっている。

小林教育長

少し進歩してきて、段々と内容も深くなっているということかと思う。よろしく願いたい。

○全員了承

- ・小林生涯学習・文化財課長より冊子「ふるさと人物伝」説明

○質疑

平田委員

ふるさと人物伝は、小学校5、6年生と中学生に配布するとのことであるが、来年度以降は新5年生に配布していくということか。

小林生涯学習・文化財課長

まだ残数があり、あと3年間くらいは新5年生に配布する数を確保してある。

小林教育長

3年は配布し、その後はまた検討するということか。

小林生涯学習・文化財課長

そのとおりである。

城下委員

ルビをふっていないが、5年生が読めるのか。

小林生涯学習・文化財課長

5、6年生と中学生に配布したところであるが、少し難しいというお話も聞いている。学校の先生のご意見も聞きながら、中学生以上に配布していくことも考えられる。授業で、全部ではなくても地元の方だけを取り上げて活用していただく等を含め、学校の先生と相談しながら検討していきたい。

○全員了承

- ・倉澤上田市立博物館長より特別展示「真田昌幸・信繁 九度山からの書状」説明
- ・倉澤上田市立博物館長より企画展「赤松小三郎 一幕末の先覚者一」説明
- ・倉澤上田市立博物館長より信濃国分寺資料館秋季企画展「上田盆地の弥生時代」説明

○全員了承

閉会

教育委員会会議規則第 21 条の規定により署名する。
